



学校だより

初代校長 佐藤 亮 先生書

6月号

No.502

〒187-0011 小平市鈴木町 1-450 Tel 042(324)3661 Fax 042(324)3662
 HP <http://www.kodaira.ed.jp/18kodaira/> E-mail gakkou@18.kodaira.ed.jp



6年生は鈴木小の誇りです！

校長 井口 修

5月23日は体育館でのゲーム集会でした。開始15分前、6年担任の二人が「何も指示を出していないのに子どもたちが教室にいません。」とのこと。「何かあったのだろうか。」早歩きで体育館に向かいました。体育館に着いたとき、背中に電気が走りました。6年生がまだ誰もいない体育館で、おしゃべりせず、背筋をピンッと伸ばして座っていたのです。担当の集会委員会も舞台の上でビシッと座り、スタンバイ完了でした。6年生に話を聞くと「6年生ですから。」「お手本です

から。」とのこと。その言葉を聞いて、私はジーンと涙が出ました。間もなく5年生が整然と並んで静かに入ってきました。6年生の姿を見て「えっ？ 1番じゃない。」と悔しそうな、尊敬するような表情をしました。そして5年生もまた、おしゃべりせず、背筋をピンッと伸ばして座りました。すがすがしい空気が体育館に満ちあふれました。その後中学年、低学年が到着。定刻前に集合完了です。それを見た6年生が「よっしゃ、時間前に集合完了！」とうれしそうな表情をしました。ゲーム集会も委員長、副委員長を中心に6年生5年生ががんばり、大成功だったことは言うまでもありません。

感動した私は6年の教室にインタビューに行きました。すると「〇〇さんが最初に声をかけ、それにみんなが協力した。」「理科では〇〇くんと〇〇くんが声をかけている。」「6年はお手本ですから。」「普通のことです。」等の返事が返ってきました。そして「6年生が早く行けば下級生も早くできる。」「下級生が成長してうれしい。」ということばも返ってきました。何と意識の高い6年生でしょうか。

さて、次の学習指導要領では、子どもたちの「生きる力」をより具体化し、教育活動全体を通して育成を目指す資質・能力を「ア」「イ」「ウ」の3つの柱に整理しています。

ア「何を知っているか、何ができるか（個別の知識・技能）」

※学年全体で声をかけあい、整列、移動、集合する技術を身につけること

イ「知っていること・できることをどう使うか（思考力・判断力・表現力等）」

※自分ができるようになったことを下級生のために役立てよう、と自分で決め、実行すること

ウ「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びに向かう力、人間性等）」

※最上級生として、下級生が成長する姿を自分の喜びとする人生を送ること

そうです。鈴木小の6年生が、まさにこの3つの柱（資質・能力）を身につけているではありませんか。この子たちのように、「生きる力」を育み、人のために全力を尽くす6年生を、私は誇りに思います。

次の日、全校遠足で6年生が再びたてわり班のリーダーとして大奮闘しました。その誇り高さ姿を見て、鈴木小は6年生のカッコいい姿を見て、下級生が育つ学校だ、と確信しました。

6月の予定

3日	クラブ活動 移動教室（6年）5日まで	17日	クラブ活動 読書旬間始
4日	給食試食会 水泳準備（5年）	18日	避難訓練
5日	4時間授業	19日	特別時程5時間授業
7日	こころの劇場（6年）	21日	社会科見学（3年）
10日	委員会活動	22日	土曜授業日（4時間給食なし） 道徳授業地区公開講座
11日	5時間授業（3～6年）	24日	クラブ活動
12日	4時間授業 小中連携の日 体力テスト	26日	4時間授業（2年2組5時間授業） 開校記念日
13日	水泳指導始 理科見学（4年）	28日	読書旬間終

あいさつ目標 「相手の目を見てあいさつをしよう」

生活目標 「友達となかよくなるよう」

※記名の月

「学校が楽しい！」私たちがとてもうれしく感じる言葉です。楽しいと思う大きな理由に、友達があります。子どもたちにとって友達との良好な関係は、心身の成長に大きな役割を果たします。時にはけんかやトラブルがありますが、人間関係を学ぶ成長の過程では重要なものです。そのままにするのではなく、仲直りをしながら仲を深めていくものです。また、互いによりよい信頼関係を築くためには、「目と目で会話をする事」が大切です。会話の言葉だけを受け止めるのではなく、心の中にある本心や真意を受け止めるためにも、人とあいさつや会話をするときには、目と目を合わせるように日々学校で指導しています。各家庭でも我が子と話すときには、目をしっかりと見て会話をする習慣をつけていきましょう。

今月は「記名の月」となっています。記名をすることは、落とし物が少なくなるだけでなく、自分の持ち物への愛着が湧き、物を大切にすることが育ちます。再度、持ち物の記名の確認をお願いいたします。

5月24日（金） 全校遠足

良く晴れた青空の下、熱中症対策をしながら、都立小金井公園にて、たてわり班ごとにオリエンテーリングや班遊びを楽しみました。たてわり班長をはじめとする6年生は、この日のためにたくさん準備をしてきました。下級生の荷物を持ってあげる上級生の姿、上級生のために一生懸命話を聞いて協力する下級生の姿など、いろんな学年と協力して過ごしました。たてわり班の仲間との距離がさらに縮まる機会となりました。保護者の皆様には、お弁当等のご協力いただき、ありがとうございました。



水泳指導について

水泳指導では、低学年の目標は「けのびで3メートル進むことができる」、中学年の目標は「25メートルをどんな泳ぎでも泳ぐことができる」、高学年の目標は「25メートル以上クロール・平泳ぎどちらも正しい泳ぎ方で泳ぐことができる」としています。それぞれの目標に向かって指導していきます。

持ち物や注意事項等は、学校からのお知らせをご覧ください。

ふれあい月間の取り組み

6月は、東京都教育委員会が子どもたちの健全育成に向けた取り組みの一つとしている「ふれあい（いじめ防止）月間」です。本校では日頃の実態把握や指導に加え、この機会に改めて子どもたちにアンケート調査を行い、いじめに関する実態把握と指導を行います。また、鈴木小独自の取り組みとして「先生と話そう週間」を行います。全校児童を全教職員で見守り、育てていくようにすることを目的に、日頃じっくりと話す機会が少ない校長先生、副校長先生、専科の先生と話をする場を設けていきます。学校でも、ご家庭でも子どもの気持ちに向き合う6月にしたいと思います。ご協力をお願いします。

小平市教育相談室より

小平市教育委員会では、市内の児童・生徒のいじめや不登校に関する電話相談を開設します。どんな小さな悩みでも結構です。お気軽にご相談ください。なお、開設当初の来室による相談は受け付けできません。

日時 6月8日（土）及び22日（土） 午前9時から午後4時30分まで

場所 小平市教育相談室

電話 042（343）9411

毎日の学校の様子はホームページでもご覧いただけます。



小平市立鈴木小学校 ホームページ

検索

ホチッ

